## 月報

# フルードバワー

No. 209 2016 平成 28. 11. 30

### 一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部: 〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内

TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354

西日本支部:〒663-8133 兵庫県西宮市上田東町 4-97 甲南電機(株)本社内

TEL. 0798-40-6600 FAX. 0798-40-6645

#### ─第 28 回 JIMTOF 2016 開催─

平成28年11月17日(木)~22日(火)までの6日間、第28回日本国際工作機械見本市(通称:JIMTOF2016)が東京ビックサイトで開催されました。同見本市には、工作機械関連業界として工具や計測機器業界等とともに「フルードパワー業界」も「工作機械関連団体」として参加し、運営の一翼を担っております。フルードパワー業界の展示スペースはビックサイト西館4階が提供され、同スペースの近くに当会のブースを設置し、出展社や見学者等の関係者へ便宜供与を行いました。今回の見本市には会員企業から、CKD㈱、㈱正和、ダイキン工業㈱、大生工業㈱、千代田通商㈱、TOHTO㈱、トリプルアール㈱、日東工器㈱、日本エンギス㈱、㈱日本ピスコ、㈱ハ



JIMTOF2016 開会式

G

ISSN. 1345-2371

目

次

主要

(一社) 日本フルードパワー工業会

URL : http : //www. japan-fluid-power. or. jp/

イダック、油研工業㈱の12社46小間の規模で最新 の技術や製品等を実演・展示しました。なお、今回 の見本市の見学者は、海外からの入場者 11,585 人を 含む 147,602 人でした。

委員会開催 · 活動状況報告 (詳細については各担当者にご照会下さい)

標準化事業/ISO 対策事業

ISO/TC131 ミラノ国際会議

11月7日から11月10日の4日間にイタリア・ミ ラノにおいて ISO/TC131/SC4 (接続及び結合部品) 関連及び TC131/SC5/WG5 (空気の調質) 国際会議が 開催された。

会議は、TC131/SC4, SC4/WG1、SC4/WG2、SC4/WG4, SC4/WG6、SC4/WG9、SC5/WG5 の各分科会が開催され た。

日本からは、SC5/WG5 には甲南電機(株)の小田氏 が出席した。今回は残念ながら SC4 関連への日本か らの参加はなかった。会議の詳細については、後日、 報告書を作成し公表します。

\*ISO の動き

投票に付されている ISO 規格案

(TC131)

ISO 12151-1:2010 FDAM1. Connections for hydraulic fluid power and general use -- Hose fittings --Part 1: Hose fittings with ISO 8434-3 O-ring face seal ends -- Amendment 1

発行された ISO 規格

(TC131)

ISO 210183-4 Hydraulic fluid power -- Monitoring the level of particulate contamination in the fluid - Part 4: Use of the light extinction technique

ISO 9974-4 Connections for general use and fluid power - Ports and stud ends with ISO 261 threads with elastomeric or metal-to-metal sealing -Part 4: Dimensions, design, test methods and requirements for external hex and internal hex port plugs

標準化事業/規格事業

空気圧システム分科会

日 時 11月4日(金)13:00~16:00

場 所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 增尾主查以下4名

事務局 千葉

議事

前回議事録確認後、改訂版リスク低減に関するガ イドブック (JIS B 8370:2013 準拠) 案について前 回に引き続き担当者を代えて継続審議した。

次回開催:12月22日(木)機振会館6-63会議室

制御技術分科会

日 時 11月9日 (水) 13:30 ~16:30

場 所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 田中主査以下5名

事務局 千葉

議事

前回議事録確認後、IFPS 2010 空気圧-圧力スイ ッチ用語の見直し案の解説について JIS の様式に基 づいて検討・審議した。今回で全ての検討が終了し たので、次回修正案を確認し終了とすることにした。 次回開催:1月25日(水)機振会館B3-7会議室

フィルタ作動油分科会

日 時 11月15日(火)13:30~16:30

場 所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 難波主査以下7名

事務局 千葉

議事

始めに、投票に掛かっている DIS 12669 を検討審 議し,コメントなしで投票することにした。

次に, JIS B 8356-1 について, 日本規格協会規格 調整分科会での指摘事項及び最終案について報告し

最後に、JIS B 9938「難燃性作動油の使用指針」の 改正案を審議検討した。

次回開催:1月26日(木) 機振会館 B3-8会議室

シリンダ分科会

日 時 11月24日(木)13:30~16:30

場 所 機械振興会館 6-64 会議室

出席者 樫本主査以下8名

事務局 千葉

#### 議事

前回議事録確認後、JOHS 124 の改正案である JFPS 1024 及び JOHS 125 の改正案である JFPS 1025 につ いてオックスジャッキの山本社長を交え前回審議結 果に基づいた改正案を梅田委員の解説を基に審議し た。審議結果に基づいて修正案を作成し最終案とす ることにした。

次に, 東川委員より 10 月に開催した ISO フランク フルト国際会議の報告があった。続いて、投票に掛 かっている定期見直し ISO 10099:2001 及び ISO 15524:2011 について審議し、コメントなし確認で投 票することにした。

最後に、平成28年度4月に応募したJISB8366-1 の改正案について規格協会からのコメントをもとに 修正検討した。これをもって最終案とする。

次回開催:3月3日(金)機振会館6-64会議室

油空圧シール分科会

日 時 11月28日(月)13:30~16:00

場 所 機械振興会館 6-64 会議室

出席者 川口主査以下 13 名

事務局 千葉

#### 議事

川口主査の議事進行により前回議事録及び資料確 認を行った。まず、ISO 3601-5:2015 を JIS 規格化 するかの検討結果について方波見委員から報告があ り、日本の実情と合わないことが明らかになり、結 論として JIS 化は見送るということになった。続い て, 平成28年度B区分で申請したJISB9386の見 直し案について木挽委員から説明があり、懸案事項 について審議した。最後に、投票に掛かっている3 件の定期見直しについて検討審議した。

次回開催: H29-1 月 30 日(月)機振会館 6-64 会議室

技術調査事業

技術委員会空気圧部会第 529 回特許分科会

日 時 11月11日(金)13:00~17:00

場 所 機械振興会館 6-61 会議室

出席者 出澤幹事以下6名

事務局 吉田

#### 議事

はじめに前回議事録及び配付資料の確認を行った。 公報の検討と無効理由調査について、2 件のウォッ チング対象案件については引き続き観察することと

した。無効資料調査を依頼している1件については 次回までに報告があるとの説明があった。1 件につ いては引き続き調査を行うこととした。1 件につい ては有力な証拠資料が発見できないため調査を終了 することとした。新たに1件の案件について調査研 究することとした。

次回開催:12月16日(金)機振会館6-61

ADS 国際標準化推進小委員会(第4回) 開催日 11月11日(金) 場所 機械振興会館 6D-2 会議室 出席者 山口委員長以下 25 名 事務局 藤原、千葉、大橋 議事

開会の挨拶の後、㈱阪上製作所の鳥居委員から「水 圧用シールの特徴」と題するセミナーを行った。会 社紹介、シールとは何か、水圧用シールの種類と特 徴、取扱い上の経験談等について、各種シール及び 透明チューブ製シリンダのサンプルを回覧しながら わかりやすい説明がなされた。

引き続き横浜国大から、WG-B, Dの「ウォーターハンマー」, 「ポンプ・モータ」に関する実験の経過と今後につ いての報告があった。ウォーターハンマーについては標準化に 向けた提案もなされ、本活動に対する積極的な取り 組み姿勢がうかがえた。

豊橋技科大学のWG-E「シリンダとシール」につい ては後段の推進委員会で報告を行うこととした。

ADS 国際標準化推進委員会(第4回) 開催日 11月11日(金) 場所 機械振興会館 6D-2 会議室 出席者 山口委員長以下 26 名 事務局 藤原、千葉、大橋 議事

小委員会に引き続き、議事に移った。

1. 平成28年度 WG 実施報告及び実施計画

大学側委員から、資料に基づきテーマごとに第3 四半期の実施内容と実績、第4四半期の計画が発表 された。第4四半期は報告書のまとめ時期であり、 それぞれ卒論のまとめと併行して行うことになる。 なお、報告書の提出期限は1/20として第5回推進委 員会では報告書の検討を主体に行い、2/20をめどに まとめることとした。

2. ADS 国際標準化の施策及び報告書目次案

宮川幹事から、標準化推進方針の展開のための10 項目の施策に関する説明がなされた。併せて、国際 標準の提案に際して必要となる海外パートナー国に

対する広報活動として、米国、中国への出張報告がなされた。

米国では2016FPIRC (Fluid Power Innovation and Research Conference) における2回の講演を行い、日本の低圧水圧市場に対する取り組みが注目された。中国については、JFPAからCHPSAへの申し出により PTC Asia 展示会期間中の11/2に設定された水圧技術交流会への参加であり、藤原専務より概要が説明された。

続いて、宮川幹事から本年度報告書の目次案に基づき、項立の概要が説明された。

#### 3. JFPS 国際シンポジウムについて

眞田委員より、2017年10月開催の第10回国際シンポジウムにおけるオーガナイズドセッションの具体案及び準備日程案が紹介された。特に、産学連携に関して、9月開催のIFPEX2017との協調について具体化のための意見交換を行った。また、桜井委員より追加資料に基づき展示セッションへの出展募集の説明が行われた。

#### 4. その他連絡事項

事務局より、創立60周年記念機関誌の水圧編の展望記事がCHPSA誌に掲載されたこと、同、水圧編の英訳PDFをホームページに掲載したことを報告した。(http://www.jfpa.biz/en/wp-content/uploads/JFPA-FLUID-POWER-Vol30-No2-ADS-Section-Part.1-Part.2.pdf)。

大日程計画の更新版 (資料 2) を配布し、次回第 5 回委員会を 1/23 から 2/02 の間で別途設定すること とした。

広報·PR 関連事業

囚報·KK 財理事未

第115回編集委員会WG

日時 11月24日 (木) 14:00 ~ 17:00

場所 機振会館 6-63 会議室

出席者 宮主査以下 10 名

事務局 大橋

議事

コガネイ殿の委員交代があり、新旧委員の挨拶及 び各委員の自己紹介の後、議事に入った。

① VOL. 31, NO. 1 (新年号) 進捗

記事の半数近くが入稿済み、月末にかけ出揃う予定。 現時点で7記事が校了。巻頭言は例年12月末となる。

「身近なFP」の記事が著者都合により延期され、掲載無しとなった。新製品紹介に半頁余白があり編集

委員企業に掲載検討依頼中。

#### ② VOL. 31 年間企画及び記事提案報告

前回提案のあった"転がり軸受"の解説記事は「解説」と「ミニ知識」として、また、顧問委員から提案のあった"IDCAE によるものづくり"の記事を新たに「技術講座」とする計画中であり、これにより春号以降の連載記事が埋まった。

懸案の「IoT」関連記事は、建機メーカに依頼することとした。「身近な・・」と「・・の挑戦」に候補のない号があるが、委員の提案記事に候補があるため検討することとした。「会員企業の窓」は夏号以降が未定。

このほか投稿希望が2件あり、現在事務局にて調整中。うち1件は空気圧モータの解説の連載希望であり、もう1件は外資系油圧モータメーカからである。後者は、日本法人設立後の足跡に技術的内容を加えた解説記事化の検討を依頼済みであり、表紙広告の掲載希望も受けている。

夏号・秋号の IFPEX 特集については、委員に前回の 目次を配布し、早めに寄稿依頼者の見当をつけてお いてもらうよう依頼した。

#### ③ 機関誌のあり方についての検討

記事分類/商品関連技術記事/特集号化検討/機関誌配布先などの検討項目のうち、特集号化の可能性を検討する準備段階として特集テーマ案を委員から募った。この結果は主査と事務局で層別して、記事提案検討時のキーワードとしても活用することとした。 ④ 次回開催:

第116回WG 2月20日の週に開催する予定

会員ニュース

云貝ーユーク

#### ☆社名変更

(賛助会員)

(株)マーレインダストリアルフィルトレーションより、米国本社の株式売却に伴う新会社スタートの連絡がありましたのでお知らせします。

平成28年11月1日付

新会社: 日本フィルトレーショングループ(株) 産業用フィルター事業に関しては後日ご連絡します。

#### ☆本社移転

(賛助会員)

日工産業(株)より、本社移転の連絡がありましたのでお知らせします。

平成 28 年 11 月 28 日付

新代表電話番号 : 03-6432-4015 新代表 FAX 番号 : 03-6432-4949

~~~~~~

工業会ニュース

 $\sim\sim\sim\sim\sim\sim\sim$ 

☆平成29年度団体総合保険制度への新規加入・継続 加入をご案内中

平成28年10月25日(火)に「平成29年度団体総 合保険制度(国内 CGL・国内 PL・海外 PL)」への新 規加入・継続加入」のご案内を兼ね説明会を開催し ました。

当会のPL団体保険制度は、早くから国際化の進展 を睨んで、輸出拡大や海外への事業進出展開を踏ま え、低廉な保険料率で諸々のリスクに対応でき加入 者に大きなメリットがある保険制度をめざし運営し てきております。

具体的内容につきましては、本保険制度の取扱ブ ローカーであるワールドインシュアランスブローカ ーズ(株)の関係者がご訪問し、各社のご事情を勘 案して、お見積等をさせていただきます。

11月30日(水)までに所定の様式により申し込 みお願い申しします

今後の主要行事予定

☆12月13日(火)第25回政策委員会 (場 所) JFPA 会議室

\*平成29年

☆1月12日(木)第79回理事会

(時 間) 13:30~14:50

(場 所) ザ・プリンス パークタワー 東京 B-2 さざんか

☆1月12日(木)年始会

(時間) 15:00~16;30

(場 所) ザ・プリンス パークタワー 東京 B-2 ボールルーム AB

☆4月21日(金)第80回理事会及び懇親会

(時 間) 15:30~16:50

(場 所) ザ・プリンスさくらタワー 高輪

2F「コンファレンスフロア」

新本社所在地 : 東京都港区新橋 5 丁目 24-7 ☆5 月 18 日 (木) 平成 29 年度 (第 18 回) 定時総

会及び懇親会

(時 間) 15:30~16:50

(場 所) 東京プリンスホテル 芝公園 サンフラワーホール 同懇親会

(時間) 17;00~18:30

(場 所) 東京プリンスホテル

芝公園 マグノリアホール

☆5月19日(金)第56回 JFPA 懇親ゴルフ会

(場 所)程ヶ谷ゴルフ倶楽部スタート OUT 9:30、36、42 3 組

IN 9:30、36、42 3組

☆9月13日 (水) ~15日 (金) IFPEX2017

(場 所) 東京ビックサイト東ホール

11 月に開催された当会各委員会に出席された皆様 は以下の通りです。(敬称略)

(標準化事業/ISO 対策事業) 11月7日(月)~10日(木) ISO/TC131 ミラノ国際会議

出席者

委 員 小田敏裕(甲南雷機)

(標準化事業/規格事業)

空気圧システム分科会

開催日 11月4日(金)

出席者

主 査 増尾秀三 (CKD)

委 員 神戸孝典(甲南電機)

上間丈司 (クロダニューマティクス)

門間崇宏 (コガネイ)

制御技術分科会

開催日 11月9日(水)

出席者

主 査 田中 広(CKD)

委員 上間丈司 (クロダニューマティクス)

IJ 高橋隆通 (甲南電機)

楊 春明 (SMC) IJ

渡辺敏之 (TAIYO)

フィルタ・作動油分科会

開催日 11月15日(火)

出席者

主 査 難波竹己(日本ポール)

委 員 山田高志(大生工業)

" 一ノ瀬健夫 (SMC)

相場宣慶(東京計器)

吉田龍馬 (コスモ石油ルブリカンツ)

三好真介 (MORESCO)

ル 水上 敬(リオン)

シリンダ分科会

開催日 11月24日(木)

出席者

主 査 樫本晴夫(甲南電機)

委員 吉田泰裕(CKD)

ル 塩田浩司(コガネイ)

# 東川智信 (TAIYO)

渡部文雄(日本シリンダ共同事業)

渋谷修一 (SMC)

〃 梅田大輔(大阪ジャッキ製作所) 学生 吉田雄飛(横浜国立大学)

臨時委員 山本將人(オックスジャッキ)

油空圧シール分科会

開催日 11月30日(月)

出席者

主 査 川口 葵 (阪上製作所)

委 員 小畑博美(JFPA)

南暢(日本バルカー工業) IJ

中尾雅司(NOK)

國廣洋一 (NOK) IJ

山田泰輔 (NOK)

方波見栄次(荒井製作所) IJ

保科俊明 (SMC)

太田正貴(阪上製作所) IJ

木挽一彦(三菱電線工業)

小田敏裕 (甲南電機) IJ

IJ 相場宣慶(東京計器)

後藤和幸 (TAIYO)

(技術調查事業)

技術委員会空気圧部会

第 529 回特許分科会

開催日 11月11日(金)

幹 事 出澤 大 (クロダニューマティクス) " 齊藤理人 (日本アキュムレータ)

委 員 栗盛宏樹 (アズビル TACO)

リカン 井野雅康 (SMC)

" 赤松直人(甲南雷機)

今野英俊(コガネイ) IJ

細田一也 (CKD)

ADS 国際標準化推進小委員会(第4回)

開催日 11月11日(金)

出席者

委員長 山口 惇(横浜国立大学)

幹事宮川新平(KYB)

委 員 眞田一志 (横浜国立大学)

飯尾昭一郎(信州大学)

鈴木健児 (神奈川大学) IJ

桜井康雄 (足利工業大学) IJ

吉田太志(KYB) IJ

IJ 井口務(廣瀬バルブ工業)

黒須 寛 (イハラサイエンス) IJ

村田秀紀(阪上製作所) IJ

鳥居良介(阪上製作所) IJ

IJ 齊藤理人 (日本アキュムレータ)

細井耕平 (堀内機械)

IJ 内田達也 (横浜国立大学)

藤本裕敬 (豊橋技術科学大学) IJ

伊藤雄飛 (豊橋技術科学大学) IJ

岡部仁美 (信州大学) IJ

IJ 前田和久(信州大学)

高橋 悟(信州大学) IJ

田中友季子(信州大学)

長澤峻央(足利工業大学)

ADS 国際標準化推進委員会 (第 4 回)

開催日 11月11日(金)

出席者

委員長 山口 惇(横浜国立大学)

幹事宮川新平(KYB)

委 員 眞田一志 (横浜国立大学)

IJ 飯尾昭一郎 (信州大学)

IJ 鈴木健児(神奈川大学)

桜井康雄 (足利工業大学) IJ

吉田太志(KYB) IJ

井口 務(廣瀬バルブ工業) IJ

IJ 黒須 寛 (イハラサイエンス)

村田秀紀(阪上製作所) IJ

鳥居良介(阪上製作所) IJ

IJ 細井耕平(堀内機械) (広報・PR 事業)

開催日 11月24日(木)

出席者

主 査 宮 能治(KYB)

委員 浦井隆宏 (ボッシュ・レックスロス)

" 大久保俊克(阪上製作所)

"神戸孝典(甲南電機)

" 豊田敏久(川崎重工業)

" 仲野崇行(コガネイ)

" 小辻一雄(コガネイ)

ル 永井茂和 (SMC)

ップ 東川智信 (TAIYO)

ル 諸橋 博(東京計器)

#### (振興対策事業)

空気圧本部会

日 時 11月15日(火)~16日(水)

場 所 伊豆長岡天坊会議室

出席者

本部長 富田勝憲 (SMC)

副 " 湯原真司 (CKD)

幹 事 中村賢次 (ニューエラー)

会 計 長谷川靖(甲南電機)

委 員 川端啓之 (アズビル TACO)

ル 太田浩司(クロダニューマテック)

川崎久士(コガネイ)

ッ 深尾 稔 (TAIYO)

" 澤田啓支朗(タイヨーインタナショナル)

" 安藤 進(オリオン機械)

#### ~~~~~~~ 月間行事概要

~~~~~

#### <11月>

4 日 (金)

・標準化(委)空気圧システム分科会

7日(月)~11日(金)

・ISO/TC131 ミラノ国際会議

9日(水)

•標準化(委)制御技術分科会

11 日 (水)

·技術(委)空気圧部会第529回特許分科会

· 技術(委) ADS 国際標準化推進小委員会

·技術(委) ADS 国際標準化推進委員会

15 日 (火)

・標準化(委)フイルタ・作動油分科会

15 日 (火)

•15日(火)~16日(水)

· 振興対策 空気圧本部会

17日(木)

・ISO/TC131/SC4 継手・チユーブ分科会

17日(木)~22日(火)

・振興対策 JIMTOF2016 開催

24 日 (木)

ISO (委) シリンダ分科会

・編集(委)第115回編集委員会WG

28 日 (月)

・ISO (委) 油空圧シール分科会

· 技術(委)水圧部会

#### ☆経済産業省ホームページ

経済産業省のHPでは①政策②申請・届出③統計④ 政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得 られます。

http://www.meti.go.jp/

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁 HP でも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

http://www.chusho.meti.go.jp/